

# ②東区 和白中学校



平成25年10月22日，1年生が地域の方々と一緒に受講しました。



# 校長先生のご挨拶

さあ、今からはじまるよ





# キャラバンメイト（講師）の問いかけに積極的に手を挙げる生徒の皆さん



認知症という言葉  
を聞いたことが  
ある人は？

あります！

はい

.....

# 認知症の人への対応について劇で学びました





# “ご飯を食べていない” という認知症対応劇を見て自分だったらどう対応する？との問いかけに…



優しく対応したい

どう対応する？

うーん難しい…

生徒の中には、  
前もって好きなものを準備しておく、  
何度も繰り返して優しく接する、など  
微笑ましい発言が多く見られました



# 認知症の症状について学びました



# 認知症サポーターとして自分にできること

“校区内の人々への  
挨拶から始めよう！”

## 認知症を知ろう

～ みんなで支えあう地域を目指して～

### 認知症サポーターとは？

認知症サポーターは、  
「なにか」特別なことをする人ではありません。  
認知症の人のおうえん者です。  
みなさんも、今日から認知症サポーターです。  
自分にできることを考えてみましょう。



みんな真剣に話を聴いて、サポーターとしての自覚がうかがえました。  
さすがは中学生、地域の方々との挨拶交流が楽しみです！



# 生徒さんの感想1

認知症の人の気持ちを理解することは、とても難しいことです。

◆認知症というキーワードは何回も聞いたことはあったけど、今日の講座を受けて、認知症になった人はとても大変だという事がわかりました。

みんなから言われて思い出したくても何もわからないのはきつそうです。私の身近に認知症になった人がいたら、出来るだけの事をやって、誰もいやな気持ちにならないようにしていきたいです。

◆認知症になった人はまわりと違う自分に不安を持っているそうです。困っている人がいたら「どうしました？」や「大丈夫ですか？」と聞いていくと安心されるという事を学んだので、このように接して安心させてあげようと思いました。



## 生徒さんの感想2

◆家族が認知症になってしまったら、※5つの事を守って対応しようと思います。とても身近な病気だとわかりました。でも、認知症の人にも楽しい・うれしい気持ちには変わりないことがとても印象に残りました。

### ※5つの事

認知症の人への接し方 ①叱らない ②説得しない  
③責めない ④否定しない ⑤訂正しない

◆認知症の人は本当は自分が情けなくなったり、家族に悪いと思っていたり、いっぱい悩んでいるんだと思いました。これから学校に行くときなど、お年寄りの方々にあいさつをしていきたいと思っています。

はい、まず挨拶から始めてください。

## 生徒さんの感想3

中学生とは思えない感想に驚いています。一部の紹介しかできなくてごめんなさい。

◆今日は認知症の人の気持ちや、私達中学生でもできることは何があるかなどを考えることができました。私は、あいさつなどのコミュニケーションをして、認知症の人だけでなく、お年寄りの人達が安心して過ごすことができるように、笑顔であいさつすることから始めたいです。

◆悔いが残ってしまいました。私のひいおばあちゃんはアルツハイマー型認知症でした。しかし、ついこの前亡くなりました。最後に会ったのは今年の秋でした。認知症になって私の事やお母さんが誰なのかわかっていませんでした。何か怖かったので話さなかったんです。それが最後でした。あの時、優しく声をかけていれば…と。次こそ声をかけられるようにします。